

シコウ 6年学年目標

至高をめざす
私考を作る
思考する

総合的な学習の時間「SDGsを知ろう」

6年生は年間を通じて、総合的な学習の時間に「SDGs」の取り組みをします。さまざまな社会の課題とSDGsとのつながりを知り、持続可能な世界を築くためには何をしたらいいのか、今の自分にできることを考えていきます。

1学期「SDGsを知ろう」では、人類が直面している課題「持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals:SDGs）」にどのようなものがあるのかを知り、興味のあるテーマを決定しました。SDGsを知る活動として、こうみん未来塾のプログラムから講師を招いての学習に取り組みました。

第1弾 6月23日（水）「のぞいてみよう！海外の国の生活」では、講師のウガンダ体験記から、ウガンダの子どもたちがどんな生活をして、どのように勉強しているのかを学びました。

子どもの感想より抜粋

- ・SDGsの課題の貧困、飢餓、健康、教育、安全な水に関係があると思います。安全な生活が送れるように目標が実現できたらいいなと思います。
- ・日本の今の生活は当たり前ではないとわかりました。
- ・お金や電気がないから不幸なのではなく、幸せは人それぞれだとわかりました。



第2弾 6月28日（火）「サステナおじさんのSDGs」では、生命や環境について考えました。絵本を使って生命の歴史を学び、生命の進化がわかるパラパラ漫画や多面体の地球儀を作りました。

子どもの感想より抜粋

- ・はじめは1つの細胞から始まってたくさんの生き物に変化したことがわかりました。だから、元をたどっていくとみんな同じなんだと思いました。パラパラ漫画を作って生命の進化がよくわかりました。
- ・地球儀を作りながら、地球温暖化で地球の形が変わっているの、変わらない未来にしたいと思いました。
- ・人地の生物の絶滅でたくさんの生物が影響を受けることがわかりました。